

アントレプレナーシップII

～ビジネスアイデアを考える～

授業の目的と概要

アントレプレナーシップとは、高い創造意欲を持ち、リーダーシップを発揮して困難な課題にチャレンジ精神で取り組み、協調と協働を図りながら、社会をよりよくするための能力・行動を言う。時代の変化は激しく、デジタル化、AI化が進み、感染症に強い社会システムが求められる中で、自らを差別化する手段として、ますます高い価値を持つものである。この授業の目的は、このアントレプレナーシップを知り、体験するものである。具体的には、事業者ごとテーマごとに数名でグループを作り、事業者のインタビューを行い、課題抽出し討論し解決策を考え発表するという一般にPBL型授業と呼ばれるものである。

授業の到達目標

グループワークを基本として、課題の発見力、インタビュー技術、課題解決策の立案、プレゼンテーション能力を養う。グループでの提案発表がゴールとなる。これらは、社会で仕事をする上での基本的なスキルであり、経験値を重ねることにより向上する。ディプロマシーポリシーの、社会人としての幅広い知識と汎用的能力があてはまる。

担当教員 産学公連携推進機構 上田 雄三郎 特別招聘教授

開講曜限 火曜日 4、5限 (14:30～17:40)

10月 6、13、20、27日

開講日 11月 10、17、24日

12月 8、22日

会場 彦根キャンパス

受講形態 対面授業

教科書情報
(補足)